

「石岡小でよかった」とみんなが思えるように

石岡市立石岡小学校長 立川 英昭

令和7年度は、新入生32名を迎え、全児童数245名でスタートしました。

子ども達一人一人を大切に、個性やよさ、そして、可能性を最大限に伸ばしていけるように、教職員一同精一杯努力していきます。

子ども達が、保護者が、地域の方が、教職員が、みんなが「石岡小でよかった」と思える学校づくりを進めていきます。

【学校教育目標】

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

～未来に向かい、たくましく生きる児童を育む教育の推進～

【経営方針】

「つながる」「考える」だから「伸びる」を実感できる学校づくり

【組織目標】

- 1 児童同士をつなぎ、主体性・協働性を高める授業づくり
- 2 互いに認め合い、自分を安心して表現できる学校・学級づくり
- 3 児童と向き合う時間の確保とワークライフバランスを意識した働きやすい職場環境作り

【具体的手立て】

- ・児童の声が響き合い、みんながつながりあう教室づくり
- ・「なぜかな」「あなたはどう思う」という問いを大切にした授業づくり
- ・児童に委ねる時間を増やした探究的な授業展開
- ・温かい言葉（空気）であふれる学校・学級づくり
- ・ありのままの自分が受け入れられ、自分の気持ちや考えを安心して表現できる環境づくり
- ・話し合いの日常化と充実による納得解を導く力、折り合いをつける力の育成
- ・すべての子が石岡小の子という意識をもとに、一人一人への愛情深い関わり
- ・若手・ミドル・ベテランがそれぞれの持ち味を十分に発揮できる組織づくり
- ・コミュニティースクールのよさを活用した地域とともにある学校づくり

創立152年目を迎える本校のよき伝統を守り、よりよい学校づくりのために、保護者や地域の皆様とのつながりを大切に、創意工夫をしながら教育活動を展開していきます。

今年度も皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。